

政策目標	5	市民が創る自治と文化の街						
重点課題	2	多彩な文化芸術の創造とスポーツを楽しむ健康づくりを推進するまちづくり						
施策の基本方針								
市民の心豊かで健やかな生活を支援するため、街のいたるところで文化芸術を楽しみ、実践し、発信できる環境づくりを推進するとともに、誰もが気軽にスポーツを楽しみ、健康づくりを行うための支援を行います。また、冬季スポーツを振興するため、通年型のカーリング場を整備するとともに、アジア冬季競技大会の開催に向けた取り組みなど、冬の国際スポーツ大会の誘致を進めます。								
計画事業費の執行状況								
施策番号	事業名	計画事業費	事業費(単位:千円)				合計	進捗率(%)
			23年度(決算)	24年度(決算)	25年度(予算)	26年度(予算)		
施策1 市民が多彩な文化芸術に親しむとともに、自ら作り上げる文化活動の振興								
	優れた演劇公演の実施	42,000	0	13,182	13,700		26,882	64.0
	500m美術館の整備	113,000	68,754	12,485	13,023		94,262	83.4
	さっぽろアートステージの開催	114,000	29,374	26,259	26,560		82,193	72.1
	札幌交響楽団への補助	—	160,000	160,000	160,000		480,000	—
	Kitaraファーストコンサートの実施【再掲】	92,000	23,223	22,062	20,959		66,244	72.0
	子どものミュージカル鑑賞事業の拡充【再掲】	2,000	0	0	1,840		1,840	92.0
	子どもの美術体験事業の拡充【再掲】	10,000	2,500	2,375	2,256		7,131	71.3
	次世代型博物館計画の策定	23,000	0	4,966	6,000		10,966	47.7
	「(仮称)古代の里」の整備	480,000	10,021	195,373	53,600		258,994	54.0
	埋蔵文化財センター展示室の更新	24,000	3,304	4,577	13,400		21,281	88.7
施策2 スポーツを楽しむ環境づくりと健康づくりの推進								
	地域の健康づくり推進事業	12,000	0	3,202	2,200		5,402	45.0
	地域スポーツにぎわい促進事業	12,000	38	2,557	1,130		3,725	31.0
	中央体育館改築事業	—	2,625	3,057	44,000		49,682	—
施策3 ウィンタースポーツの活性化								
	カーリング場建設事業	1,770,000	763,920	955,835	0		1,719,755	97.2
	カーリング普及事業	46,000	0	28,202	28,200		56,402	122.6
	ウィンタースポーツ活性化事業	58,000	15,236	16,763	13,856		45,855	79.1
	札幌らしい特色ある学校教育推進事業【再掲】	36,000	6,499	5,663	9,820		21,982	61.1
	スポーツツーリズム推進事業	15,000	0	1,242	2,500		3,742	24.9
	アジア冬季大会施設機能保全事業	4,000	0	0	0		0	0.0
重点課題合計		2,853,000	1,085,494	1,457,800	413,044	0	2,956,338	103.6

注:事業費下線部は、前年繰り越し分を含めた額

政策目標	5	市民が創る自治と文化の街				
重点課題	2	多彩な文化芸術の創造とスポーツを楽しむ健康づくりを推進するまちづくり				
達成目標の状況						
事業名 達成目標	22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策1 市民が多彩な文化芸術に親しむとともに、自ら作り上げる文化活動の振興						
優れた演劇公演の実施						
1 公演数(累計)	—	—	98公演			84公演
500m美術館の整備						
2 展示替え回数	1回	2回	4回			4回
さっぽろアートステージの開催						
3 さっぽろアートステージの開催	1回	1回	1回			現状維持
札幌交響楽団への補助						
4 公演への観客数(市内)	121,353人	124,332人	111,666人			125,000人
Kitaraファーストコンサートの実施【再掲】						
5 児童の参加率	96.3%	95.9%	98.1%			現状維持
子どものミュージカル鑑賞事業の拡充【再掲】						
6 希望した児童の鑑賞者の割合	91.9%	91.1%	91.8%			100%
子どもの美術体験事業の拡充【再掲】						
7 おとどけアート事業実施校数	3校	3校	3校			現状維持
8 ハロー！ミュージアム事業実施校数	82校	160校	182校			202校
次世代型博物館計画の策定						
9 次世代型博物館計画の策定	—	検討	検討			策定
「(仮称)古代の里」の整備						
10 遺跡公園整備の基本計画策定	—	—	—			策定
埋蔵文化財センター展示室の更新						
11 展示室更新整備	—	—	—			完了 (25年度)

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	5	市民が創る自治と文化の街					
重点課題	2	多彩な文化芸術の創造とスポーツを楽しむ健康づくりを推進するまちづくり					
達成目標の状況							
事業名 達成目標		22年度末 (現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	26年度末 (目標値)
施策2 スポーツを楽しむ環境づくりと健康づくりの推進							
地域の健康づくり推進事業							
12 健康づくりの人材登録数		—	—	29人			580人
地域スポーツにぎわい促進事業							
13 地域スポーツ活動人数		657,356人	659,897人	657,933人			780,000人
14 (仮称)さっぽろスポーツデーに参画する地域スポーツ団体数		—	未実施	未実施			55団体
中央体育館改築事業							
15 建設工事の着工		—	未着工	未着工			着工
施策3 ウィンタースポーツの活性化							
カーリング場建設事業							
16 大規模な大会の開催		—	—	3大会			開催の決定
17 カーリング一般開放利用者数		約2,300人	—	17,951人			20,000人
カーリング普及事業							
18 体験会、教室等の利用者数(累計)		—	未実施	3,426人			3,000人
ウィンタースポーツ活性化事業							
19 中学校スキー学習実施校数		36校	67校	88校			85校
20 大通公園を活用したイベントにおける来場者数		23,312人	5,056人	25,290人			35,000人
札幌らしい特色ある学校教育推進事業【再掲】							
21 農業体験を実施した小中学校数		10校	20校	30校			30校
スポーツツーリズム推進事業							
22 展示会ブース出展および見学ツアー開催回数(累計)		—	なし	4回			12回
アジア冬季大会施設機能保全事業							
23 リニューアル工事着工施設数		—	0施設	0施設			2施設

注:番号は、重点課題ごとの通し番号

政策目標	5	市民が創る自治と文化の街				
重点課題	2	多彩な文化芸術の創造とスポーツを楽しむ健康づくりを推進するまちづくり				
成果指標の動向						
成果指標 実績値の推移に係る検証	(現状値)	23年度末 (実績値)	24年度末 (実績値)	25年度末 (実績値)	26年度末 (実績値)	(目標値)
市民意識・行動指標						
80	文化芸術活動を行った人の割合	37.9% (22年度)	49.3% (23年度)	50.2% (24年度)		40% (26年度)
文化芸術を観たい・やりたいと思い、行動に移す人が増えてきており、これまで実施してきた環境整備や活動支援などの文化施策が着実に実を結んできているものと考えられる。						
81	市民による文化財施設の認知度	— (22年度)	88.6% (23年度)	89.6% (24年度)		30% (26年度)
目標値の設定にあたっては、「平成19年度第1回市民アンケート」の見学実績を参考に行い、見学実績と認知度は概ね近い値になると見込んだが、大きく乖離する結果となった。						
82	週に1回以上スポーツ(運動)を実施する人の割合	35.4% (22年度)	38.5% (23年度)	41.2% (24年度)		50% (26年度)
ウォーキングマップの作成などの取組も一因となり、数値は上昇傾向にあると考えられる。						
83	直接スポーツ観戦をする人の割合	42.8% (22年度)	43.2% (23年度)	42.8% (24年度)		50% (26年度)
カーリング場建設などの取組を行っているが、数値は横ばいとなっている。						
84	ウインタースポーツをする人の割合	11.3% (22年度)	11.1% (23年度)	11.7% (24年度)		20% (26年度)
ウインタースポーツ体験イベントなどの取組を行っているが、数値は横ばいとなっている。						
社会成果指標						
85	札幌市内で開催された文化芸術イベント数	8,783件 (21年度)	9,390件 (23年度)	9,078件 (24年度)		9,600件 (26年度)
23年度は東日本大震災等の影響で大きく増加したが、それと比べると24年度は減少しているものの現状値からは増加しており、「文化芸術を楽しむ、実践し、発信できる環境づくり」は着実に進んでいるものと考えられる。						
86	健康づくり応援企業・店舗数(累計)	2,015件 (22年度)	2,047件 (23年度)	2,192件 (24年度)		3,000件 (26年度)
特に受動喫煙防止対策が求められている医療機関に対し、改めて登録の呼びかけを実施したことにより登録数が増加したと思われる。						

注:番号は、さっぽろ“えがお”指標の通し番号

政策目標	5	市民が創る自治と文化の街
重点課題	2	多彩な文化芸術の創造とスポーツを楽しむ健康づくりを推進するまちづくり
事業実績、評価と反省、今後の取り組み等		
施策1	市民が多彩な文化芸術に親しむとともに、自ら作り上げる文化活動の振興	
24年度の主な取組内容(実績)		
サッポロさとらんど内の縄文時代の遺跡を活用した遺跡公園の整備に伴い、代替圃場の整備を実施。	11月を文化月間と位置づけ、複合的文化事業(さっぽろアートステージ)を開催。	
札幌交響楽団運営費への補助を実施。	小学6年生を対象にKitaraでオーケストラ演奏の鑑賞・体験機会を提供(観賞者数:212校、15,183名)。	
25年度の主な取組内容(予定)		
演劇公演事業及び稽古場の賃借料に対する補助を実施。	札幌交響楽団運営費への補助を実施。	
11月を文化月間と位置づけ、複合的文化事業(さっぽろアートステージ)を開催。	小学6年生を対象にKitaraでオーケストラ演奏の鑑賞・体験機会を提供(観賞者数:202校、15,067名)。	
サッポロさとらんど内の「(仮称)古代の里」の整備について、遺跡範囲を確定するため、測量調査を実施。	埋蔵文化財展示室更新工事の施工。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
【さっぽろアートステージの開催】市内各所で舞台芸術・音楽・美術などの文化芸術イベントを行ったことにより、市民が文化や芸術に触れ、親しむことのできる機会を生み出すことに貢献した。 【Kitaraファーストコンサートの実施】全小学校の6年生がKitaraでコンサートを鑑賞することで、公演鑑賞のマナーを習得するとともに、子どもたちが優れた文化芸術に触れて、創造性を育むことに繋がった。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【次世代型博物館計画の策定】札幌への理解を深め、創造性を育むことに配慮し、次世代型博物館計画を進めることで、文化芸術活動を行う機会の確保や文化財施設の認知度を上げることを目指していく。 【地域スポーツにぎわい促進事業】24年度に実施した「地域スポーツ及び体育振興会に関する調査」の結果をもとに、地域におけるスポーツ活動が活性化する施策を検討していく。		
施策2	スポーツを楽しむ環境づくりと健康づくりの推進	
24年度の主な取組内容(実績)		
「地域スポーツにぎわい促進委員会」を設置し、地域スポーツ振興策の検討を実施。	中央体育館建設基本計画の策定に向けた検討を実施。	
25年度の主な取組内容(予定)		
健康づくりを行う団体に活動推進のための講師を派遣。	世代や競技レベルに捉われず、地域住民が誰でも気軽に参加できるスポーツイベント「(仮称)さっぽろスポーツデー」を開催。	
中央体育館について、構造、設備等の検討を行うため、敷地測量、地質調査を含む基本設計の検討を実施。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
【地域の健康づくり推進事業】健康づくりの講師となるサポーターの派遣や、ウォーキングマップの作成により、市民が健康づくりに取り組むきっかけづくりを図った。		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
【地域の健康づくり推進事業】事業実施にあたり健康づくりを応援する企業と連携を図り、更なる健康づくりの推進を目指す。 【中央体育館改築事業】多様なスポーツニーズに対応できる体育館の建設に向け、基本設計を策定していく。		

政策目標	5	市民が創る自治と文化の街
重点課題	2	多彩な文化芸術の創造とスポーツを楽しむ健康づくりを推進するまちづくり
事業実績、評価と反省、今後の取り組み等		
施策3	ウィンタースポーツの活性化	
24年度の主な取組内容(実績)		
通年型カーリング場を建設。(平成24年9月完成)	カーリング場のオープニングイベント及び体験型普及事業の実施。	
アジア冬季競技大会の会場となる美香保体育館と月寒体育館の施設整備基本計画を策定。		
25年度の主な取組内容(予定)		
カーリング人口の拡大、競技力の向上のため、初心者への技術指導、観光客向けの体験会の受入れなどを実施する。	市立中学校・高等学校スキー学習支援事業としてインストラクターを派遣。	
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の状況からみた事業の評価と反省		
<p>【ウィンタースポーツ活性化事業】市立学校スキー学習支援、ウィンタースポーツキャラバンなど子どもを対象とした事業を多く実施しているが、成人を対象とするえがお指標には反映されにくく、現在のところ数値には表れていないと考えられる。</p> <p>【カーリング普及事業】多くの市民がカーリングに親しみ、気軽に体験できるよう、カーリング体験会や教室等を重点的に実施した結果、多くの市民の参加につながった。</p>		
施策への貢献及び成果指標さっぽろ“えがお指標”の達成に向けた今後の事業の取り組み		
<p>【カーリング建設事業】カーリング場の指定管理者と連携しながら、カーリングに親しめる環境づくりの整備に努めていく。</p> <p>【ウィンタースポーツ活性化事業】子どもを対象とした事業が多いものの、その事業の中でも積極的に大人への働きかけやPRができるように内容を工夫していくことで、気軽にスポーツに親しむことができる環境づくりにつなげていく。</p>		
協働の状況		
【さっぽろアートステージの開催】民間事業者、劇場、芸術家、学校教育関係者などからなる実行委員会形式で実施しており、また、文化芸術活動を行っている市民の育成を図っている。		
【地域の健康づくり推進事業】自ら健康づくりに取り組んでいる市民をサポートとして登録し、これから健康づくりに取り組む住民を支援してもらっている。また、ウォーキングマップ作成にあたってはワークショップにより市民の意見を取り入れて作成。		
【ウィンタースポーツ活性化事業】ウィンタースポーツ振興に携わる組織・団体との情報交換を行い、事業のアイデアやノウハウを活用している。		